



バーチャルクラブ

よくある質問 (FAQ)

- Q** バーチャルクラブを結成するにはどうすればよいですか？
- A** バーチャルクラブは、直接集まって例会を開くクラブと同じ手順で結成されます。詳しい情報は新クラブ結成ツールボックスをご確認ください。
- Q** バーチャルクラブの会員は異なった国に住んでいてもかまいませんか？
- A** クラブを結成するには、チャーターメンバーの75%が同じ複合地区内に居住または勤務している必要があります。クラブのチャーターメンバーの一部は、異なった地域に勤務または居住していてもかまいません。会員の25%以上が複合地区外に居住または勤務しているクラブの結成を希望する場合には、その要請を会員増強委員会が検討します。承認に向けて検討を受けるには、結成時の書類に情報を添えて提出する必要があります。
- Q** バーチャルクラブは月に何回例会を開きますか？
- A** バーチャルクラブの会員は、自分たちが必要と判断した頻度で例会を開きます。例会はバーチャル・プラットフォームを使って行うことができます。または、奉仕事業や資金獲得活動の前後に、直接顔を合わせて行ってもよいでしょう。例会が定足数を満たしていて、十分な話し合いを行える限り、例会の頻度と形式はクラブ理事会が提案しクラブ会員が承認する形で決定すべきです。決定した例会の頻度と形式を反映させて、クラブ会則及び付則を改訂するとよいでしょう。
- Q** バーチャルクラブはどのようなタイプの奉仕活動を行いますか？
- A** バーチャルクラブは、会員の関心と地域社会のニーズに基づき、独自の奉仕活動を選択できます。バーチャルクラブの会員も、自分たちの都合に合わせて集まり、奉仕活動を行う機会を持つべきです。
- Q** バーチャルクラブはスペシャルティクラブの一種ですか？
- A** バーチャルクラブは会員に例会と運営形式の選択肢を提供するものです。趣味や職業など、会員が関心や情熱を共有していない限り、スペシャルティクラブの一種とはなりません。そうしたものを共有していれば、クラブはスペシャルティクラブになることを選択できます。詳細については、スペシャルティクラブ・プログラムのウェブページをご覧ください。
- Q** バーチャルクラブの会員は役職に就けますか？
- A** バーチャルクラブの会員も、他のライオンズと全く同じように役職に就くことができます。ただし、クラブ、地区、複合地区、または国際レベルの役職に就くことを希望し、その資格を持っていても、任務を果たすためには旅行や直接の参加が必要になることを考慮しなければなりません。
- Q** 私の地域にあるバーチャルクラブを見つけるには、どうすればよいですか？
- A** まもなくライオンズクラブ国際協会ウェブサイトのクラブ検索で、各地のバーチャルクラブを検索できるようになります。現在のバーチャルクラブのリストは、lionsclubs.org/virtualpageをご確認ください。クラブ検索ツールでクラブ名のキーワードを使って検索し、最新の連絡先情報を確認して連絡するとよいでしょう。(クラブ支部については、親クラブの名称で検索する必要があります。)
- Q** クラブの付則にロバート議事規則を記載する必要がありますか？
- A** 結成されたすべてのライオンズクラブは、自律性を持っています。つまり、個々のライオンズクラブが、日々の運営・管理や内部運営手順に責任を持つ、独立した法人であることを意味します。定例会議(例会)や特別会議を実際に集まって行うか、それとも電話会議やウェブ会議などの代替形式で行うかは、それぞれのライオンズクラブが柔軟に決定できることが、理事会方針で認められています。

詳しい情報をお求めの場合や、ご質問がある場合には、membership@lionsclubs.orgまでお問い合わせください。

lionsclubs.org/virtualpageでも詳細を確認し、資料を入手できます。